

輝く 田底っ子

第18号

文責：校長 益永 一幸

田底小 スローガン

① 自分と周りの人を大切にしよう

② 自ら進んで学び、互いに高め合おう

人権集会（子どもフォーラム）

～男女平等、自分らしく～

6月28日（金）9：40～11：20に人権集会を行いました。集会充実のために、児童の権利に関する条約の周知と子どもの意見表明の機会の確保をめざした「熊本市子どもフォーラム」を加えての集会としました。

集会ではまず、「ロボットハートの疑問」を視聴し、それは「男だから女だから」「男の子の色女の子の色」といった決めつけについてハートンが疑問を抱くことから始まる内容でした。視聴後は学級で話し合い、それを全体の場で発表し合いました。これまでの学習を生かし、「自分らしく」「男女協力して」「個人差、個性を大切に」などのキーワードを出してくれました。

保護者や地域の方の話も聞くことができ、子どもとおとなの垣根を外し同じ土俵で話し合えた貴重な時間でした。参加いただいた保護者の皆様ありがとうございました。

この集会では「なかよし運営委員会」が進行役として、事前の練習をがんばり、本番でも互いに協力してスムーズに進めることができました。ありがとう。



学校を支えてもらっている人～感謝の心～



左の写真は6月の登校時の様子です。地域の防犯協会の方に毎日登校班の見守りをいただいています。この日は、荷物の多い1年生のプールバッグを代わりに持っていただいています。そして、いつも交番の方にはパトカーで見回りをいただいています。

右の写真は、学校主事の野添先生が校舎周りの草刈りをしている様子です。授業中「ブ～ン」という音が聞こえませんか。会ったら「ありがとうございます。」の一言がうれしくなる言葉ですね。

